

2015

平成 27 年 8 月 発行

きりしまのタネヤ通信

No. 91

発行/有限会社 国分種苗 899-4332 霧島市国分中央 3-23-8 TEL 0995-45-0275 (代表)

URL <http://kokubutane.com/> E-mail kokubutane@magma.jp

(ブログ/きりしまのタネヤのひとりごと)

秋蒔き野菜の播種、育苗時期を迎えました。

この地域は、平野部から高いところではごく一部ですが、700mに及ぶ垂直分布になっています。そこで播種期も標高の高いところから始まり、次第に平野部へ降りてきます。そして、冬の訪れが比較的遅く、雪も積もる心配がほとんどないので、品種を上手に使い分ければ、たくさん野菜を長期間にわたって栽培することが可能になります。

お店の中では、『今何が蒔けますか。』と尋ねてこられたり、お客様同士で情報交換したりと賑やかなひと時となります。

来店のお客様には、定番の品種で十分満足する方が多い中、誰よりも先に新しい品種や野菜を栽培してみたいと思われ来店されるお客様もいらっしゃいます。そこで、そのようなお客様に満足いただけるように、毎年いくつかの新しい品種や野菜を提案しています。

また、毎年メーカー各社からオリジナルの雑誌が春と秋に届きますので、『ご自由にお持ち帰りください。』と、コーナーを設けています。雑誌の本身は、全国の産地やメーカー一押し品の紹介などと充実しているので、家庭菜園から専業農家の皆さんまで十分に納得する内容になっています。

店頭販売の苗も種まきをはじめました。まずは、セルトレーに播種します。定番品種はもとより、新しい野菜もたくさん準備しています。品種別になると30種類以上になります。

苗のスタイルも3タイプで店頭と並べるように計画しています。まずは、セルトレーの小さな苗、同じ品種をたくさん植えたいお客様には、安くお得です。そして今年、初めて4鉢を1パックにしたセルトレーのサイズの苗よりも大きな苗も準備します。そして9cmポット苗です。お客様の菜園の広さと目的に応じて選択できると思いますが、8月終わりのころから順次店頭で販売しますので、是非ご来店ください。

野菜の栄養素と機能性成分⑨

⑥ イソフラボン (ポリフェノール)

更年期症状をやわらげたり、骨粗しょう症や冷え症を予防する働きがあり、女性ホルモンの欠乏を補う効果が期待されます。ソラマメや枝豆等の豆類に含まれています。

⑦ ラクチュコピクリン (ポリフェノール)

自律神経のバランスを整え、鎮静作用や睡眠促進効果があるほか、食欲を増進し、肝臓や腎臓の機能を高める効果も期待されます。レタスやチコリに含まれています。

⑧ ジンジゲロール (ポリフェノール)

強い抗酸化作用があり、ガンや動脈硬化、老化等の予防効果があるほか、胃液の分泌を促進して消化吸収を助けたり、血行促進作用により体を温める働きや新陳代謝を活発にして発汗作用を高める働きもあります。ショウガに含まれています。

アミノ酸

アミノ酸は、たんぱく質を構成する20種類の有機化合物で、身体に欠かせない要素です。このうち、体内で作ることのできないものを必須アミノ酸(イソロイシン、ロイシン、リジン、メチオニン、フェニルアラニン、スレオニン、トリプトファン、バリン、ヒスチジン、)体内で作ることができるものを非必須アミノ酸(チロシン、システイン、アスパラギン酸、アスパラギン、セリン、グルタミン酸、グルタミン、プロリン、グリシン、アラニン、アルギニン)と呼んでいます。

アミノ酸は体内でそれぞれ重要な働きをするとともに、たんぱく質の栄養価を決定づけます。

野菜の栄養素と機能性成分⑩

リジン (アミノ酸)

体組織の修復に関与して体の成長を促進する作用があり、唇の荒れや皮膚炎を予防する効果が期待できます。えだまめ、そらまめ、ブロッコリー、にんにく等に含まれています。

トリプトファン (アミノ酸)

精神安定作用をもつ神経伝達物質セロトニンをつくり、不眠症の予防・改善や抑うつ症状の緩和の効果が期待されます。えだまめ、そらまめ、にんにく、ほうれんそう等に含まれています。

アスパラギン酸 (アミノ酸)

エネルギーの代謝を活発にし、疲労回復作用やスタミナ増強作用があります。アスパラガスやトマトに含まれています。

グルタミン酸 (アミノ酸)

脳や神経の機能を活性化するほか、尿の排泄を促進する作用があります。トマト、はくさい、ブロッコリー等に含まれています。

農事暦

平成27年農事暦・旧7月

(有)国分種苗

太陽暦	陰暦(旧)	祝祭日	散布	月の名前	海の干満	水分の動きと生育リズム	液肥	追肥	二十日節気	十干	十二支	六曜	種まき忌日	特殊日
8月14日	旧7月1日	金		新月	大潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	みずのえ	いぬ	先勝		
8月15日	旧7月2日	土	薬剤散布	大潮	大潮					みずのと	い	友引		
8月16日	旧7月3日	日	薬剤散布	三日月	中潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	きのえ	ね	先負		一粒万倍日・不成就日
8月17日	旧7月4日	月	薬剤散布	中潮	中潮					きのと	うし	仏滅		
8月18日	旧7月5日	火			中潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	ひのえ	とら	大安	X	
8月19日	旧7月6日	水			中潮					ひのと	う	赤口	X	
8月20日	旧7月7日	木			小潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	つちのえ	たつ	先勝		
8月21日	旧7月8日	金			小潮					つちのと	み	友引		
8月22日	旧7月9日	土			小潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	かのえ	うま	先負		
8月23日	旧7月10日	日		上弦の月	長潮					かのと	ひつじ	仏滅		
8月24日	旧7月11日	月			若潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	如暑	みずのえ	さる	大安		不成就日
8月25日	旧7月12日	火			中潮					みずのと	とり	赤口		
8月26日	旧7月13日	水		十三夜	大潮	上部へ水分が集中	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	如暑	きのえ	いぬ	先勝		
8月27日	旧7月14日	木			大潮					きのと	い	友引		
8月28日	旧7月15日	金			大潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	ひのえ	ね	先負		一粒万倍日
8月29日	旧7月16日	土			大潮					ひのと	うし	仏滅		
8月30日	旧7月17日	日		満月	大潮	水分の上部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	如暑	つちのえ	とら	大安		
8月31日	旧7月18日	月	薬剤散布		中潮					つちのと	う	赤口		
9月1日	旧7月19日	火	薬剤散布		中潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 N	追肥適期	白露	かのえ	たつ	先勝	X	不成就日
9月2日	旧7月20日	水	薬剤散布		中潮					かのと	み	友引	X	
9月3日	旧7月21日	木			中潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	白露	みずのえ	うま	先負		
9月4日	旧7月22日	金			小潮					みずのと	ひつじ	仏滅		
9月5日	旧7月23日	土		下弦の月	小潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	白露	きのえ	さる	大安		
9月6日	旧7月24日	日			小潮					きのと	とり	赤口		
9月7日	旧7月25日	月			長潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	白露	ひのえ	いぬ	先勝		
9月8日	旧7月26日	火		二六夜	若潮					ひのと	い	友引		
9月9日	旧7月27日	水			中潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	白露	つちのえ	ね	先負	X	不成就日
9月10日	旧7月28日	木			中潮					つちのと	うし	仏滅	X	
9月11日	旧7月29日	金			大潮	水分の下部への拡散期	葉面散布 P・K・Ca	追肥適期	白露	かのえ	とら	大安		三隣亡
9月12日	旧7月30日	土			大潮					かのと	う	赤口		

如暑：陰暦7月の中、陽暦の8月23日か24日。「旭は上声、止なり、暑気の止息するなり。」暑さが収まる頃、の意味で、昼間はまだ暑い日が続くが、朝夕は涼風が吹きわたる初秋のころ。

白露：陰暦8月の節、陽暦の9月8日か9日。秋はいよいよ本格的となり、野の草には露が宿ようになる。「陰気ようやく重なり、露凝って白し」ということから名付けられた。

- 1) 小潮から大潮にかけてのリズムが充実期(盛んに吸肥を行い、細胞を増殖する時期)
- 2) 大潮から小潮にかけてのリズムが伸長期(増殖させた細胞を伸長させる時期)
- 3) 充実期中潮のころにチツソの葉面散布、伸長期の中潮のころにリン酸・カリ・カルシウムの葉面散布